

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2025年11月7日まで（2016年2月9日設定）	
運用方針	値上がり益の獲得および配当収益の確保をめざして運用を行います。	
主要運用対象	ベビー ファンド	グローバル株式インカム マザーファンド受益証券
	マザー ファンド	世界主要先進国の株式
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・世界主要先進国の株式を主要投資対象とし、割安で好配当が期待される株式に投資を行います。 ・信用力が高いと考えられる企業へ投資することで、ファンドの安全性を高め、安定的な収益の獲得を目指します。 ・30年超の運用実績に裏付けられた独自の割安評価手法を持つUBSアセット・マネジメント株式会社からアドバイスを受け、運用を行います。 ・原則として、為替ヘッジは行いません。 	
主な組入制限	ベビー ファンド	<ul style="list-style-type: none"> ・株式への実質投資割合に制限を設けません。 ・外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザー ファンド	<ul style="list-style-type: none"> ・株式への投資は、制限を設けません。 ・外貨建資産への投資は、制限を設けません。
分配方針	毎年2、5、8、11月の7日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額は、経費控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。収益分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

先進国好配当株式ファンド （3ヵ月決算型）



第22期（決算日：2021年8月10日）

第23期（決算日：2021年11月8日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「先進国好配当株式ファンド（3ヵ月決算型）」は、去る11月8日に第23期の決算を行いましたので、法令に基づいて第22期～第23期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近10期の運用実績

決算期	基準価額			（参考指数） MSCIワールド・ インデックス（円換算）		株式組入比率	株式先物比率	純資産額
	（分配落）	税込 分配金	期中 騰落率	期中 騰落率	期中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
14期(2019年8月7日)	9,293	40	△7.7	13,893	△6.2	99.2	—	6,458
15期(2019年11月7日)	10,189	140	11.1	15,355	10.5	98.2	—	6,272
16期(2020年2月7日)	10,374	440	6.1	16,610	8.2	99.0	—	5,785
17期(2020年5月7日)	7,888	40	△23.6	13,415	△19.2	94.6	—	4,197
18期(2020年8月7日)	8,733	40	11.2	15,733	17.3	97.5	—	4,352
19期(2020年11月9日)	8,846	40	1.8	16,177	2.8	98.3	—	3,921
20期(2021年2月8日)	10,399	220	20.0	18,599	15.0	98.7	—	4,176
21期(2021年5月7日)	10,356	1,320	12.3	20,570	10.6	93.7	—	3,836
22期(2021年8月10日)	10,151	620	4.0	21,891	6.4	98.2	—	3,563
23期(2021年11月8日)	10,329	520	6.9	23,603	7.8	98.1	—	5,919

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) MSCIワールド・インデックス（円換算）は、MSCIワールド・インデックス（米ドル建て税引後配当込み）（出所：MSCI）の基準日前営業日の指数を基準日のわが国の対顧客電信売買相場の仲値により三菱UFJ国際投信が円換算したうえ設定時を10,000として指数化したものです。

MSCIワールド・インデックス（出所：MSCI）。ここに掲載される全ての情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性及び完結性をMSCIは何ら保証するものではありません。またその著作権はMSCIに帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的な一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含めて表示しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準価額		（参考指数） MSCIワールド・ インデックス（円換算）		株式 組入比率	株式 先物比率
		騰落率	騰落率	騰落率	騰落率		
第22期	(期首) 2021年5月7日	円 10,356	% —	20,570	% —	% 93.7	% —
	5月末	10,556	1.9	20,906	1.6	97.2	—
	6月末	10,544	1.8	21,401	4.0	98.1	—
	7月末	10,625	2.6	21,662	5.3	98.4	—
	(期末) 2021年8月10日	10,771	4.0	21,891	6.4	98.2	—
第23期	(期首) 2021年8月10日	10,151	—	21,891	—	98.2	—
	8月末	10,272	1.2	22,173	1.3	96.8	—
	9月末	10,107	△0.4	21,766	△0.6	96.5	—
	10月末	10,698	5.4	23,221	6.1	95.2	—
	(期末) 2021年11月8日	10,849	6.9	23,603	7.8	98.1	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含めて表示しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

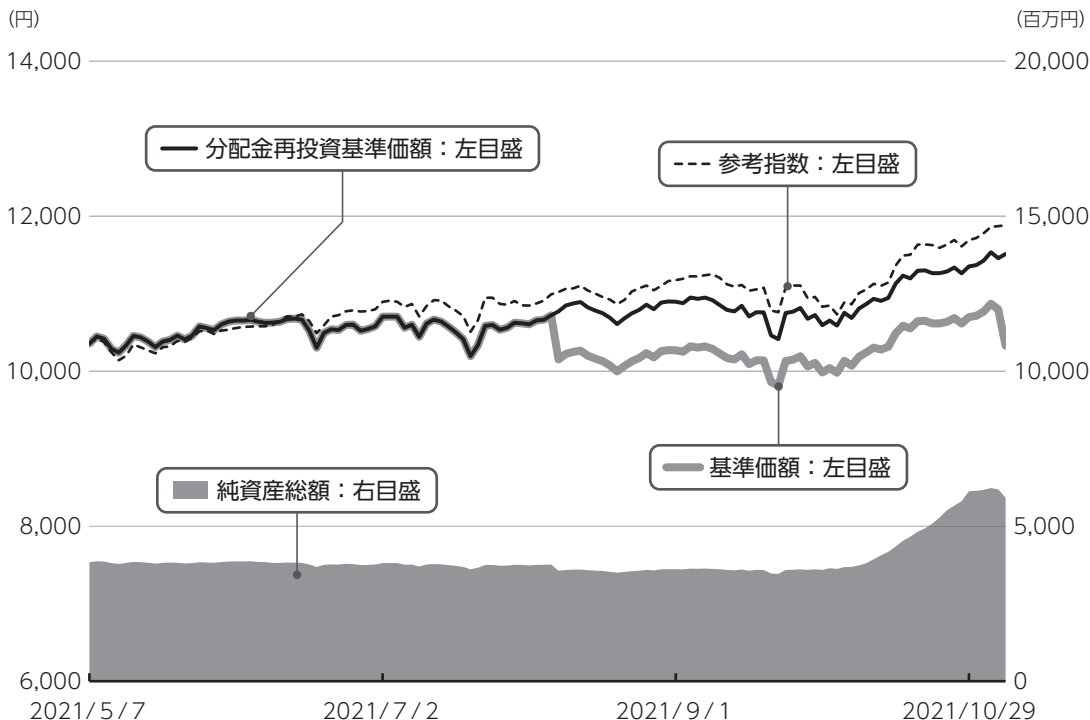
(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第22期～第23期：2021年5月8日～2021年11月8日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第22期首	10,356円
第23期末	10,329円
既払分配金	1,140円
騰落率	11.2%

(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ11.2%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

基準価額の主な変動要因

上昇要因

経済活動の正常化期待や良好な企業決算などを背景に、多くの組入銘柄の株価が上昇したことや、米ドルなどの投資先通貨が円に対して上昇したことなどが、基準価額の上昇要因となりました。

第22期～第23期：2021年5月8日～2021年11月8日

投資環境について

▶ 株式市況

当作成期の世界主要先進国株式は上昇しました。

当作成期首から2021年8月下旬にかけては、新型コロナウイルスワクチンの接種進展などを受けた経済活動の正常化期待などを背景に上昇しました。

9月上旬から9月下旬にかけては、新型コロナウイルスの感染拡大によって供給網が混乱したことによる業績影響懸念や、中国の不動産関連企業の債務問題などが

嫌気されて、下落しました。

10月上旬から当作成期末にかけては、7－9月期決算発表の内容が良好であったことなどを背景に上昇しました。

▶ 為替市況

主要通貨について当作成期を通じてみると、米ドル、英ポンドが円に対して上昇した一方、ユーロは円に対して下落しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

▶ 先進国好配当株式ファンド（3ヵ月決算型）

グローバル株式インカム マザーファンド受益証券の組入比率を概ね95%以上に保ち、実質的な株式の運用はマザーファンドで行いました。

マザーファンドの当作成期末の組入比率は、99.0%としました。

▶ グローバル株式インカム マザーファンド

世界主要先進国の株式を主要投資対象とし、株式組入比率は高位に保ちました。

UBSアセット・マネジメント株式会社からアドバイスを受け、幅広い業種の中から、相対的に高い配当が期待でき、信用力が高いと判断される銘柄に注目し、

中長期的な視点に基づいて株価が割安と判断された銘柄を中心に投資してまいりました。

当作成期に新規組入、全株売却した主な銘柄のポイントは以下の通りです。

主な新規組入銘柄

ラザード（アメリカ、資産運用・金融サービス会社）：好調な業績や積極的な株主還元姿勢などを評価して組み入れました。

センプラ・エナジー（アメリカ、エネルギーインフラ会社）：割安度の高さや安定した業績などを評価して組み入れました。

ユニオン・パシフィック（アメリカ、鉄

道会社）：経済正常化に伴い輸送量の増加が期待できることや積極的な株主還元姿勢などを評価して組み入れました。

主な全株売却銘柄

CFインダストリーズ・ホールディングス（アメリカ、肥料メーカー）、サンボ

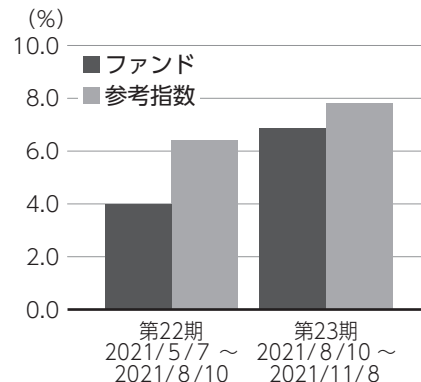
（フィンランド、保険会社）、トレイン・テクノロジーズ（アメリカ、産業機器メーカー）：相対的な株価の割安度の観点などから、他銘柄への入れ替えのため全株売却しました。

第22期～第23期：2021/5/8～2021/11/8

当投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。参考指数はMSCIワールド・インデックス（円換算）です。

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



※ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第22期	第23期
	2021年5月8日～2021年8月10日	2021年8月11日～2021年11月8日
当期分配金（対基準価額比率）	620 (5.756%)	520 (4.793%)
当期の収益	414	520
当期の収益以外	205	—
翌期繰越分配対象額	150	328

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 （作成対象期間末での見解です。）

▶ 先進国好配当株式ファンド（3ヵ月決算型）

グローバル株式インカム マザーファンド受益証券を高位に組み入れ、マザーファンドを通じて運用を行っていく方針です。

▶ グローバル株式インカム マザーファンド

引き続き、世界主要先進国の株式を主要投資対象とし、株式組入比率は高位に保つ方針です。

経済正常化が進展するとともに、復配や増配に踏み切る企業が増加すると見ており、中長期的な観点から当ファンドにとって良好な市場環境となりつつあると考えます。

UBSアセット・マネジメント株式会社からアドバイスを受け、将来に亘って株主に還元できるキャッシュフローの創出力に比べて株価が割安となっている銘柄に投資を行い、配当利回りの水準も考慮してポートフォリオを構築します。

2021年5月8日～2021年11月8日

1万口当たりの費用明細

項目	第22期～第23期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	73	0.698	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
（投信会社）	(35)	(0.335)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(35)	(0.335)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(3)	(0.028)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	7	0.071	(b) 売買委託手数料 = 作成期中の売買委託手数料 ÷ 作成期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
（株式）	(7)	(0.071)	
(c) 有価証券取引税	3	0.029	(c) 有価証券取引税 = 作成期中の有価証券取引税 ÷ 作成期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株式）	(3)	(0.029)	
(d) その他費用	2	0.016	(d) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
（保管費用）	(1)	(0.010)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（監査費用）	(1)	(0.006)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（その他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	85	0.814	

作成期中の平均基準価額は、10,413円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

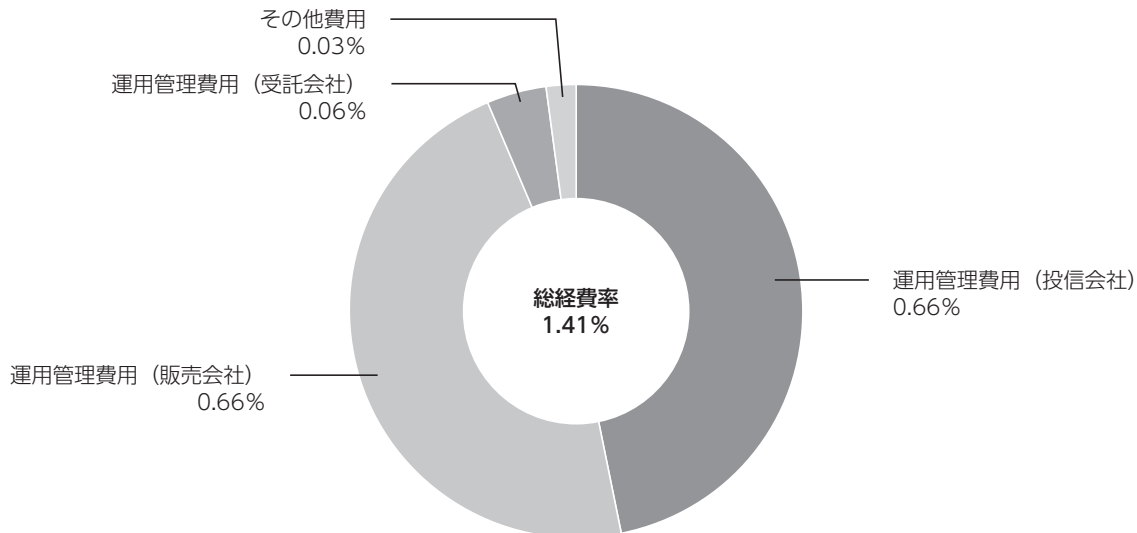
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成中の平均受益権口数に作成中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.41%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2021年5月8日～2021年11月8日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第22期～第23期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
グローバル株式インカム マザーファンド	千口 736,570	千円 2,305,220	千口 255,103	千円 774,143

○株式売買比率

(2021年5月8日～2021年11月8日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第22期～第23期	
	グローバル株式インカム マザーファンド	
(a) 当作成期中の株式売買金額	6,417,557千円	
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	11,790,312千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.54	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2021年5月8日～2021年11月8日)

利害関係人との取引状況

<先進国好配当株式ファンド（3ヵ月決算型）>

該当事項はございません。

<グローバル株式インカム マザーファンド>

区 分	第22期～第23期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
株式	百万円 4,209	百万円 64	% 1.5	百万円 2,207	百万円 -	% -
為替直物取引	2,815	562	20.0	1,520	94	6.2

平均保有割合 34.8%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	第22期～第23期
売買委託手数料総額 (A)	2,805千円
うち利害関係人への支払額 (B)	20千円
(B) / (A)	0.7%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJモルガン・スタンレー証券、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2021年11月8日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第21期末	第23期末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
グローバル株式インカム マザーファンド	1,331,731	1,813,197	5,861,524

○投資信託財産の構成

(2021年11月8日現在)

項 目	第23期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
グローバル株式インカム マザーファンド	5,861,524	94.1
コール・ローン等、その他	369,506	5.9
投資信託財産総額	6,231,030	100.0

(注) グローバル株式インカム マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産（13,352,397千円）の投資信託財産総額（14,559,080千円）に対する比率は91.7%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=113.62円	1 カナダドル=91.20円	1 ユーロ=131.33円	1 イギリスポンド=153.19円
1 スイスフラン=124.52円			

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第22期末	第23期末
	2021年8月10日現在	2021年11月8日現在
	円	円
(A) 資産	3,805,317,205	6,231,030,650
コール・ローン等	266,386,403	369,506,093
グローバル株式インカム マザーファンド(評価額)	3,538,930,802	5,861,524,557
(B) 負債	241,710,249	312,029,623
未払収益分配金	217,665,180	297,986,467
未払解約金	10,400,874	—
未払信託報酬	13,535,748	13,931,269
未払利息	193	470
その他未払費用	108,254	111,417
(C) 純資産総額(A-B)	3,563,606,956	5,919,001,027
元本	3,510,728,725	5,730,508,982
次期繰越損益金	52,878,231	188,492,045
(D) 受益権総口数	3,510,728,725口	5,730,508,982口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,151円	10,329円

○損益の状況

項 目	第22期	第23期
	2021年5月8日～ 2021年8月10日	2021年8月11日～ 2021年11月8日
	円	円
(A) 配当等収益	△ 2,401	△ 4,929
受取利息	25	61
支払利息	△ 2,426	△ 4,990
(B) 有価証券売買損益	159,018,076	336,121,147
売買益	162,361,639	336,305,314
売買損	△ 3,343,563	△ 184,167
(C) 信託報酬等	△ 13,644,002	△ 14,042,686
(D) 当期損益金(A+B+C)	145,371,673	322,073,532
(E) 前期繰越損益金	88,925,062	16,423,314
(F) 追加信託差損益金	36,246,676	147,981,666
(配当等相当額)	(1,704,791)	(13,794,209)
(売買損益相当額)	(34,541,885)	(134,187,457)
(G) 計(D+E+F)	270,543,411	486,478,512
(H) 収益分配金	△217,665,180	△297,986,467
次期繰越損益金(G+H)	52,878,231	188,492,045
追加信託差損益金	36,246,676	147,981,666
(配当等相当額)	(1,706,601)	(16,542,078)
(売買損益相当額)	(34,540,075)	(131,439,588)
分配準備積立金	16,631,555	40,510,379

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ①作成期首（前作成期末）元本額 3,704,400,996円
 作成期中追加設定元本額 2,303,997,071円
 作成期中一部解約元本額 277,889,085円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末1.0329円です。

②分配金の計算過程

項 目	2021年5月8日～ 2021年8月10日	2021年8月11日～ 2021年11月8日
費用控除後の配当等収益額	21,660,764円	29,489,711円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	123,710,909円	292,583,821円
収益調整金額	36,246,676円	147,981,666円
分配準備積立金額	88,925,062円	16,423,314円
当ファンドの分配対象収益額	270,543,411円	486,478,512円
1万口当たり収益分配対象額	770円	848円
1万口当たり分配金額	620円	520円
収益分配金金額	217,665,180円	297,986,467円

○分配金のお知らせ

	第22期	第23期
1万円当たり分配金（税込み）	620円	520円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。
- ・分配時において、外国税控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

グローバル株式インカム マザーファンド

《第188期》決算日2021年6月7日 《第191期》決算日2021年9月7日
 《第189期》決算日2021年7月7日 《第192期》決算日2021年10月7日
 《第190期》決算日2021年8月10日 《第193期》決算日2021年11月8日

[計算期間：2021年5月8日～2021年11月8日]

「グローバル株式インカム マザーファンド」は、11月8日に第193期の決算を行いました。
 以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第188期～第193期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	信託財産の成長を目指して運用を行います。
主 要 運 用 対 象	世界主要先進国の株式
主 な 組 入 制 限	<ul style="list-style-type: none"> ・ 株式への投資は、制限を設けません。 ・ 同一銘柄の株式への投資は、当マザーファンドの純資産総額の10%以内とします。 ・ 外貨建資産への投資は、制限を設けません。

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額		(参考指数) MSCIワールド・ インデックス(円換算)		株組入比率	株先物比率	純資産額
	期騰落	中率	期騰落	中率			
	円	%		%	%	%	百万円
164期(2019年6月7日)	20,911	△ 4.8	22,389	△ 4.5	98.6	—	17,182
165期(2019年7月8日)	21,979	5.1	23,500	5.0	98.8	—	17,411
166期(2019年8月7日)	20,338	△ 7.5	21,998	△ 6.4	99.3	—	15,496
167期(2019年9月9日)	21,169	4.1	22,943	4.3	99.0	—	15,750
168期(2019年10月7日)	20,967	△ 1.0	22,671	△ 1.2	98.9	—	15,204
169期(2019年11月7日)	22,689	8.2	24,313	7.2	98.4	—	15,850
170期(2019年12月9日)	23,188	2.2	24,654	1.4	99.0	—	15,647
171期(2020年1月7日)	23,782	2.6	25,371	2.9	99.0	—	15,514
172期(2020年2月7日)	24,169	1.6	26,300	3.7	99.0	—	15,099
173期(2020年3月9日)	19,580	△19.0	21,752	△17.3	98.4	—	12,018
174期(2020年4月7日)	18,220	△ 6.9	20,411	△ 6.2	97.5	—	11,021
175期(2020年5月7日)	18,529	1.7	21,241	4.1	96.7	—	10,883
176期(2020年6月8日)	21,574	16.4	24,756	16.5	98.1	—	12,466
177期(2020年7月7日)	20,686	△ 4.1	24,267	△ 2.0	98.3	—	11,799
178期(2020年8月7日)	20,726	0.2	24,910	2.7	99.0	—	11,616
179期(2020年9月7日)	21,272	2.6	25,553	2.6	98.9	—	11,599
180期(2020年10月7日)	21,000	△ 1.3	25,246	△ 1.2	98.7	—	11,167
181期(2020年11月9日)	21,169	0.8	25,614	1.5	98.7	—	10,913
182期(2020年12月7日)	23,357	10.3	27,600	7.8	98.8	—	11,639
183期(2021年1月7日)	24,296	4.0	27,954	1.3	98.8	—	11,737
184期(2021年2月8日)	25,515	5.0	29,449	5.3	98.8	—	11,743
185期(2021年3月8日)	26,478	3.8	29,794	1.2	98.5	—	11,868
186期(2021年4月7日)	28,190	6.5	31,882	7.0	98.2	—	12,298
187期(2021年5月7日)	28,777	2.1	32,570	2.2	93.8	—	11,874
188期(2021年6月7日)	29,646	3.0	33,253	2.1	98.1	—	11,813
189期(2021年7月7日)	29,420	△ 0.8	34,059	2.4	98.8	—	11,588
190期(2021年8月10日)	30,074	2.2	34,661	1.8	98.8	—	11,522
191期(2021年9月7日)	30,614	1.8	35,343	2.0	98.6	—	11,518
192期(2021年10月7日)	29,899	△ 2.3	34,166	△ 3.3	98.1	—	11,262
193期(2021年11月8日)	32,327	8.1	37,372	9.4	99.1	—	14,542

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) MSCI ワールド・インデックス(円換算)は、MSCI ワールド・インデックス(米ドル建て税引き後配当込み)(出所:MSCI)の基準日前営業日の指数を基準日のわが国の対顧客電信売買相場の仲値により三菱UFJ国際投信が円換算したうえ設定時を10,000として指数化したものです。

MSCI ワールド・インデックス(出所:MSCI)。ここに掲載される全ての情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性及び完結性をMSCIは何ら保証するものではありません。またその著作権はMSCIに帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的の一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含めて表示しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率-売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額		(参考指数) MSCIワールド・ インデックス(円換算)		株式 組入比率	株式 先物比率
		騰落率	騰落率				
第188期	(期首) 2021年5月7日	円 28,777	% —	32,570	% —	93.8	% —
	5月末	29,365	2.0	33,102	1.6	98.1	—
	(期末) 2021年6月7日	29,646	3.0	33,253	2.1	98.1	—
第189期	(期首) 2021年6月7日	29,646	—	33,253	—	98.1	—
	6月末	29,365	△0.9	33,885	1.9	98.9	—
	(期末) 2021年7月7日	29,420	△0.8	34,059	2.4	98.8	—
第190期	(期首) 2021年7月7日	29,420	—	34,059	—	98.8	—
	7月末	29,626	0.7	34,299	0.7	98.9	—
	(期末) 2021年8月10日	30,074	2.2	34,661	1.8	98.8	—
第191期	(期首) 2021年8月10日	30,074	—	34,661	—	98.8	—
	8月末	30,464	1.3	35,108	1.3	98.2	—
	(期末) 2021年9月7日	30,614	1.8	35,343	2.0	98.6	—
第192期	(期首) 2021年9月7日	30,614	—	35,343	—	98.6	—
	9月末	30,002	△2.0	34,463	△2.5	98.2	—
	(期末) 2021年10月7日	29,899	△2.3	34,166	△3.3	98.1	—
第193期	(期首) 2021年10月7日	29,899	—	34,166	—	98.1	—
	10月末	31,844	6.5	36,767	7.6	96.2	—
	(期末) 2021年11月8日	32,327	8.1	37,372	9.4	99.1	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含めて表示しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

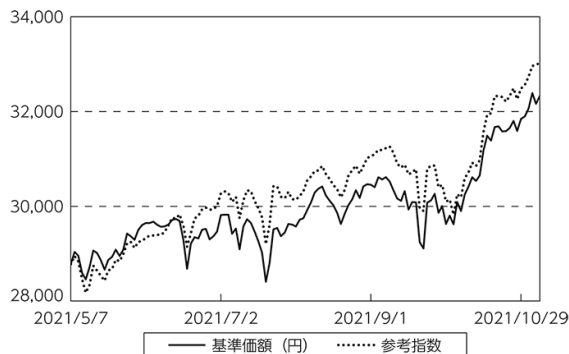
○運用経過

●当作成期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ12.3%の上昇となりました。

基準価額等の推移



(注) 参考指数は作成期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

- ・経済活動の正常化期待や良好な企業決算などを背景に、多くの組入銘柄の株価が上昇したことや、米ドルなどの投資先通貨が円に対して上昇したことなどが、基準価額の上昇要因となりました。

●投資環境について

◎株式市況

- ・当作成期の世界主要先進国株式は上昇しました。
- ・当作成期首から2021年8月下旬にかけては、新型コロナウイルスワクチンの接種進展などを受けた経済活動の正常化期待などを背景に上昇しました。
- ・9月上旬から9月下旬にかけては、新型コロナウイルスの感染拡大によって供給網が混乱したことによる業績影響懸念や、中国の不動産関連企業の債務問題などが嫌気されて、下落しました。

- ・10月上旬から当作成期末にかけては、7-9月期決算発表の内容が良好であったことなどを背景に上昇しました。

◎為替市況

- ・主要通貨について当作成期を通じてみると、米ドル、英ポンドが円に対して上昇した一方、ユーロは円に対して下落しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・世界主要先進国の株式を主要投資対象とし、株式組入比率は高位に保ちました。
- ・UBSアセット・マネジメント株式会社からアドバイスを受け、幅広い業種の中から、相対的に高い配当が期待でき、信用力が高いと判断される銘柄に注目し、中長期的な視点に基づいて株価が割安と判断された銘柄を中心に投資してまいりました。
- ・当作成期に新規組入、全株売却した主な銘柄のポイントは以下の通りです。

◎主な新規組入銘柄

- ・ラザード（アメリカ、資産運用・金融サービス会社）：好調な業績や積極的な株主還元姿勢などを評価して組み入れました。
- ・センプラ・エナジー（アメリカ、エネルギーインフラ会社）：割安度の高さや安定した業績などを評価して組み入れました。
- ・ユニオン・パシフィック（アメリカ、鉄道会社）：経済正常化に伴い輸送量の増加が期待できることや積極的な株主還元姿勢などを評価して組み入れました。

◎主な全株売却銘柄

- ・CFインダストリーズ・ホールディングス（アメリカ、肥料メーカー）、サンポ（フィンランド、保険会社）、トレイン・テクノロジー（アメリカ、産業機器メーカー）：相対的な株価の割安度の観点などから、他銘柄への入れ替えのため全株売却しました。

○今後の運用方針

- ・引き続き、世界主要先進国の株式を主要投資対象とし、株式組入比率は高位に保つ方針です。
- ・経済正常化が進展するとともに、復配や増配に踏み切る企業が増加すると見ており、中長期的な観点から当ファンドにとって良好な市場環境となりつつあると考えます。

- ・UBSアセット・マネジメント株式会社からアドバイスを受け、将来に亘って株主に還元できるキャッシュフローの創出力に比べて株価が割安となっている銘柄に投資を行い、配当利回りの水準も考慮してポートフォリオを構築します。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2021年5月8日～2021年11月8日)

項 目	第188期～第193期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 19 (19)	% 0.064 (0.064)	(a) 売買委託手数料＝作成期中の売買委託手数料÷作成期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	8 (8)	0.025 (0.025)	(b) 有価証券取引税＝作成期中の有価証券取引税÷作成期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	3 (3) (0)	0.010 (0.010) (0.000)	(c) その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	30	0.099	
作成期中の平均基準価額は、29,947円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2021年5月8日～2021年11月8日)

株式

		第188期～第193期			
		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国 内	上場	千株 74 (69)	千円 216,670 (ー)	千株 69	千円 254,512
	アメリカ	百株 2,985	千アメリカドル 26,264	百株 1,543	千アメリカドル 12,075
外 国	カナダ	113	千カナダドル 875	93	千カナダドル 595
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	41	242	26	159
	イタリア	325	296	293	245
	フランス	757	2,646	108	500
	ベルギー	46	354	7	58
	フィンランド	3	15	393	1,740
	イギリス	42	194	37	182
	イギリス	1,692 (43)	千イギリスポンド 2,407 (ー)	943	千イギリスポンド 999
	スイス	84	千スイスフラン 648	24	千スイスフラン 206

(注) 金額は受渡代金。

(注) ()内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2021年5月8日～2021年11月8日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第188期～第193期
(a) 当作成期中の株式売買金額	6,419,492千円
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	11,790,312千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.54

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2021年5月8日～2021年11月8日)

利害関係人との取引状況

区 分	第188期～第193期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$ %	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$ %
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
株式	4,210	64	1.5	2,209	—	—
為替直物取引	2,815	562	20.0	1,520	94	6.2

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	第188期～第193期
売買委託手数料総額 (A)	7,514千円
うち利害関係人への支払額 (B)	49千円
(B) / (A)	0.7%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJモルガン・スタンレー証券、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2021年11月8日現在)

国内株式

銘	柄	第187期末		第193期末			
		株数	千株	株数	千株	評価額	千円
医薬品 (10.6%)							
武田薬品工業		41.4		36.7		119,128	
輸送用機器 (18.9%)							
トヨタ自動車		20.5		104.7		212,331	
その他製品 (12.3%)							
任天堂		2.9		2.8		137,928	
情報・通信業 (17.3%)							
日本電信電話		62.8		60.3		194,407	
卸売業 (20.7%)							
伊藤忠商事		70		67.6		233,152	
その他金融業 (20.2%)							
オリックス		102		101.1		227,778	
合計	株数・金額	299		373		1,124,725	
	銘柄数<比率>	6		6		<7.7%>	

(注) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

外国株式

銘柄	株数	株数	第193期末		業種等	
			評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円		
AUTOMATIC DATA PROCESSING	62	72	1,671	189,888	ソフトウェア・サービス	
BLACKROCK INC	12	14	1,337	151,927	各種金融	
ALLSTATE CORP	100	137	1,608	182,743	保険	
JPMORGAN CHASE & CO	165	181	3,045	345,980	銀行	
NEXTERA ENERGY INC	174	214	1,838	208,915	公益事業	
GENERAL DYNAMICS CORP	74	111	2,241	254,685	資本財	
TRANE TECHNOLOGIES PLC	86	—	—	—	資本財	
JOHNSON & JOHNSON	168	194	3,176	360,924	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
MONDELEZ INTERNATIONAL INC-A	419	465	2,901	329,626	食品・飲料・タバコ	
ELI LILLY & CO	113	114	3,028	344,149	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
LAS VEGAS SANDS CORP	310	584	2,492	283,180	消費者サービス	
MEDTRONIC PLC	142	182	2,238	254,308	ヘルスケア機器・サービス	
SCHLUMBERGER LTD	320	486	1,630	185,264	エネルギー	
SEMPRA ENERGY	—	188	2,404	273,184	公益事業	
UNION PACIFIC CORP	—	88	2,101	238,795	運輸	
WILLIAMS COS INC	562	788	2,252	255,928	エネルギー	
WELLS FARGO & CO	407	589	2,971	337,647	銀行	
CONAGRA BRANDS INC	387	—	—	—	食品・飲料・タバコ	
MICROSOFT CORP	260	269	9,071	1,030,677	ソフトウェア・サービス	
STARBUCKS CORP	163	180	2,113	240,175	消費者サービス	
COMCAST CORP-CLASS A	469	503	2,713	308,294	メディア・娯楽	
NETAPP INC	260	240	2,193	249,254	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
LAZARD LTD-CL A	—	522	2,504	284,576	各種金融	
BUNGE LTD	257	324	3,017	342,846	食品・飲料・タバコ	
CF INDUSTRIES HOLDINGS INC	480	—	—	—	素材	
AMERIPRISE FINANCIAL INC	107	123	3,773	428,800	各種金融	
PHILIP MORRIS INTERNATIONAL	229	285	2,695	306,248	食品・飲料・タバコ	
NXP SEMICONDUCTORS NV	120	128	2,873	326,542	半導体・半導体製造装置	
ABBVIE INC	148	227	2,667	303,053	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
NATIONAL INSTRUMENTS CORP	330	385	1,691	192,148	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
BROADCOM INC	57	75	4,221	479,649	半導体・半導体製造装置	
NVENT ELECTRIC PLC	500	583	2,168	246,338	資本財	
ERIE INDEMNITY COMPANY-CL A	103	161	3,622	411,637	保険	
小計	株数・金額	6,985	8,427	82,268	9,347,393	
	銘柄数<比率>	30	30	—	<64.3%>	
(カナダ)			千カナダドル			
ROYAL BANK OF CANADA	171	185	2,443	222,828	銀行	
CANADIAN NATURAL RESOURCES	433	439	2,379	217,039	エネルギー	
小計	株数・金額	604	624	4,823	439,867	
	銘柄数<比率>	2	2	—	<3.0%>	
(ユーロ…ドイツ)			千ユーロ			
LANXESS AG	191	205	1,125	147,747	素材	
小計	株数・金額	191	205	1,125	147,747	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<1.0%>	
(ユーロ…イタリア)						
BANCA MEDIOLANUM SPA	1,565	1,596	1,427	187,523	各種金融	
小計	株数・金額	1,565	1,596	1,427	187,523	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<1.3%>	

銘柄	株数	第187期末		第193期末		業種等
		株数	株数	評価額	評価額	
(ユーロ…フランス)		百株	百株	千ユーロ	千円	
MICHELIN (CGDE)	90	112	1,545	202,979		自動車・自動車部品
AXA SA	340	872	2,224	292,122		保険
DANONE	219	275	1,578	207,259		食品・飲料・タバコ
VINCI SA	132	159	1,522	199,970		資本財
PUBLICIS GROUPE	162	171	998	131,088		メディア・娯楽
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	943 5	1,591 5	7,868 —	1,033,419 <7.1%>	
(ユーロ…ベルギー)						
KBC GROUP NV	137	175	1,488	195,507		銀行
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	137 1	175 1	1,488 —	195,507 <1.3%>	
(ユーロ…フィンランド)						
SAMPO OYJ-A SHS	390	—	—	—		保険
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	390 1	— —	— —	— <—%>	
(ユーロ…イギリス)						
UNILEVER PLC	220	225	1,026	134,862		家庭用品・パーソナル用品
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	220 1	225 1	1,026 —	134,862 <0.9%>	
ユーロ計	株数・金額 銘柄数<比率>	3,446 10	3,795 9	12,937 —	1,699,061 <11.7%>	
(イギリス)				千イギリスポンド		
BP PLC	2,587	2,717	938	143,762		エネルギー
DIAGEO PLC	360	400	1,512	231,652		食品・飲料・タバコ
RELX PLC	380	664	1,560	239,091		商業・専門サービス
SAGE GROUP PLC/THE	1,473	1,603	1,193	182,760		ソフトウェア・サービス
SPECTRIS PLC	588	627	2,341	358,644		テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ANGLO AMERICAN PLC	439	507	1,384	212,125		素材
MONDI PLC	565	666	1,217	186,493		素材
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	6,392 7	7,186 7	10,147 —	1,554,532 <10.7%>	
(スイス)				千スイスフラン		
NOVARTIS AG-REG	196	256	1,948	242,666		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	196 1	256 1	1,948 —	242,666 <1.7%>	
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	17,625 50	20,289 49	— —	13,283,521 <91.3%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2021年11月8日現在)

項 目	第193期末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 14,408,247	% 99.0
コール・ローン等、その他	150,833	1.0
投資信託財産総額	14,559,080	100.0

(注) 作成期末における外貨建純資産 (13,352,397千円) の投資信託財産総額 (14,559,080千円) に対する比率は91.7%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=113.62円	1 カナダドル=91.20円	1 ユーロ=131.33円	1 イギリスポンド=153.19円
1 スイスフラン=124.52円			

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第188期末	第189期末	第190期末	第191期末	第192期末	第193期末
	2021年6月7日現在	2021年7月7日現在	2021年8月10日現在	2021年9月7日現在	2021年10月7日現在	2021年11月8日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	11,813,378,340	11,798,831,970	11,522,959,780	11,527,494,450	11,325,717,947	14,559,080,610
コール・ローン等	186,713,830	175,526,561	125,833,403	144,337,608	229,643,141	△ 114,095,530
株式(評価額)	11,590,400,476	11,452,488,672	11,388,733,012	11,356,481,278	11,053,110,851	14,408,247,433
未収入金	—	156,437,896	—	—	14,388,626	235,358,267
未収配当金	36,264,034	14,378,841	8,393,365	26,675,564	28,575,329	29,570,440
(B) 負債	118	210,198,372	560,087	9,040,034	63,604,779	16,860,085
未払金	—	192,588,284	—	—	49,814,720	—
未払解約金	—	17,610,000	560,000	9,040,000	13,790,000	16,860,000
未払利息	118	88	87	34	59	85
(C) 純資産総額(A-B)	11,813,378,222	11,588,633,598	11,522,399,693	11,518,454,416	11,262,113,168	14,542,220,525
元本	3,984,838,534	3,939,014,766	3,831,380,724	3,762,497,574	3,766,699,526	4,498,518,099
次期繰越損益金	7,828,539,688	7,649,618,832	7,691,018,969	7,755,956,842	7,495,413,642	10,043,702,426
(D) 受益権総口数	3,984,838,534口	3,939,014,766口	3,831,380,724口	3,762,497,574口	3,766,699,526口	4,498,518,099口
1万口当たり基準価額(C/D)	29,646円	29,420円	30,074円	30,614円	29,899円	32,327円

○損益の状況

項 目	第188期	第189期	第190期	第191期	第192期	第193期
	2021年5月8日～ 2021年6月7日	2021年6月8日～ 2021年7月7日	2021年7月8日～ 2021年8月10日	2021年8月11日～ 2021年9月7日	2021年9月8日～ 2021年10月7日	2021年10月8日～ 2021年11月8日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	42,921,690	21,819,098	10,478,024	27,928,873	33,091,072	29,101,043
受取配当金	42,939,935	21,848,294	10,492,356	27,930,763	33,091,700	29,103,342
受取利息	—	—	72	320	271	50
その他収益金	—	—	—	29	—	6,021
支払利息	△ 18,245	△ 29,196	△ 14,404	△ 2,239	△ 899	△ 8,370
(B) 有価証券売買損益	303,866,930	△ 111,191,826	243,377,605	175,725,850	△ 301,245,746	959,054,605
売買益	391,296,770	286,942,549	442,142,368	311,943,103	251,551,563	1,033,686,787
売買損	△ 87,429,840	△ 398,134,375	△ 198,764,763	△ 136,217,253	△ 552,797,309	△ 74,632,182
(C) 保管費用等	△ 190,064	△ 281,896	△ 429,534	—	△ 116,574	△ 208,291
(D) 当期損益金 (A + B + C)	346,598,556	△ 89,654,624	253,426,095	203,654,723	△ 268,271,248	987,947,357
(E) 前期繰越損益金	7,747,922,648	7,828,539,688	7,649,618,832	7,691,018,969	7,755,956,842	7,495,413,642
(F) 追加信託差損益金	12,844,116	45,182,141	38,098,107	6,660,665	71,939,859	1,922,626,477
(G) 解約差損益金	△ 278,825,632	△ 134,448,373	△ 250,124,065	△ 145,377,515	△ 64,211,811	△ 362,285,050
(H) 計 (D + E + F + G)	7,828,539,688	7,649,618,832	7,691,018,969	7,755,956,842	7,495,413,642	10,043,702,426
次期繰越損益金 (H)	7,828,539,688	7,649,618,832	7,691,018,969	7,755,956,842	7,495,413,642	10,043,702,426

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含まず。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

＜注記事項＞

- ① 作成期首（前作成期末）元本額 4,126,263,864円
 作成期中追加設定元本額 989,178,635円
 作成期中一部解約元本額 616,924,400円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末3,2327円です。
- ② 作成期末における元本の内訳（当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額）
 先進国好配当株式ファンド（3ヵ月決算型） 1,813,197,809円
 グローバル財産3分法ファンド（毎月決算型） 1,272,423,613円
 グローバル株式インカム（毎月決算型） 897,584,501円
 先進国好配当株式ファンド（年2回決算型） 456,931,546円
 先進国好配当株式ファンド（年2回決算型）為替ヘッジあり 34,551,620円
 先進国好配当株式ファンド（3ヵ月決算型）為替ヘッジあり 23,829,010円
 合計 4,498,518,099円